心校长通信

No.2 (5月号) 校長 宮澤 和人

2020.5/8

PTA会長様に感謝 新型コロナ対策のために校内で使用する生徒非常用マスク。入手 困難で大変困っていたところ、大坪 PTA 会長様より寄贈を受けました。職員一同大変 感謝しております。もうすぐ会長任期が終わりますが、様々な場面で物心共々支えてく ださり、本当にありがとうございました。

休業中でも学校は活動中!

新型コロナ感染拡大防止の緊急事態宣言の延長が決定し、県内の県立高校も5月22 日まで休業延長となりました。学校を含め1日も早い社会活動の再開を祈っています。

さて休校中でも、学校ではさまざまな方々が働いていらっしゃいます。今回は縁の下を支えてくださる方々を紹介しましょう。校長室隣の事務室に伺うと、Sさんがデスクワークをしていらっしゃいまし

た。休校中でも学校では様々な備品や消耗品を購入していますが、 その拠出書類を作成しているところです(①)。

渡り廊下を通ると、空調設備の業者さんが脚立に乗り作業中です。

生徒の皆さんが夏季に教室で快適に学習できるよう、エアコン設置の工事をしてくださっていました(②)。

渡り廊下先には用具置き場があり、誰かが入っている様子。中を覗くと校用技師のHさんが草刈り機の準備をしていました(③)。 しばらくすると2サイクルエンジン音が聞こえ、Yさんが正面玄関前の草を刈ってくださっていました(④)。お陰で校内の美化が保たれています。

そのあと英語研究室にお邪魔してみると、







O先生と N 先生がなにやら相談中。教科を超えて授業の打合せと教材研究をしていました。対面にならず立ち位置に気を付けています(⑤)。最後に教務室に行くと、先生方がミーティングの最中。蓼科高校の今後について、教務主任 Y 先生と A 先生たちが徹底討論(?)。初任の T 先生もすっかり馴染んだ様子で、楽しそうな雰囲気が伝わってきました(⑥)。





生徒の皆さんがいつ来ても良いように、大人は準備万端です! 再会を楽しみにしています。